

JA しまね ひより

2025
8

August
Vol.113

Shimane
Biyori



食べて応援 しまねの農業

「私たちの国で消費する食料は、できるだけこの国で生産する」
その考え方を「国消国産」と言います。

来月の
外勤日は 9月18・19・22日

特集 第11回通常総代会



YouTube



Instagram



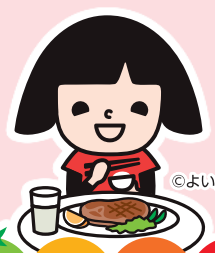
LINE



SNSで旬な情報を
投稿しています



JALしまね 斐川地区本部版



2025

J Aしまね第11回通常総代会を6月22日(日)、
松江市の島根県民会館で開催しました。



今年で第11回を数える通常総代会を6月22日(日)、松江市の島根県民会館で開催しました。

当日は、総代定数1,000人(欠員11人)に対し、964人(書面決議を含む)が出席。議長団に、吉岡雅裕総代(くにびき地区本部)、澄田晃治総代(出雲地区本部)の両氏を選出し、各地区本部総代から意見、要望が出される中、前年度事業報告、新年度事業計画など全議案が可決承認されました。

石川寿樹組合長は「令和7年度は昨年度に続き農林中央金庫の還元減少等の影響で大幅な収益減少が予想される。そうしたなか、事業利益2億10百万円、当期剰余金2億91百万円と全地区本部が黒字を目標に取り組む。農業振興支援事業についても昨年度同様1億50百万円を計画している。取り巻く環境は今まで以上に厳しいものがあるが、事業本部制への移行など引き続き改革を断行し、組合員の皆さまの期待に応えながらこれまで積み重ねてきた統合の成果をしっかりと実現していく」とあいさつしました。

また、役員改選を行い、その後の理事会において新組合長に竹下克美の就任が決定。竹下新組合長のもと新たな執行体制がスタートしました。

また今回、食料・農業・地域政策の推進強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議が、満場一致で採択されました。

今後5年間の農業構造転換を着実に進めるため予算増額を求めるとともに、米政策の見直しにあたっては将来にわたり生産基盤が維持されるよう政府・与党に強く要請し、さらには国産農畜産物の適正な価格形成の実現に向け「国消国産」運動に関係機関と一体になって取り組むことを確認しました。



議長団 澄田晃治 総代(左) 吉岡雅裕 総代(右)



石川寿樹 代表理事組合長

食料・農業・地域政策の推進強化に向けた基本農政の確立に関する特別決議(案)

我が国においては、生産資材価格の高止まりが続く一方、多くの品目において価格への転嫁は十分進んでいない。さらに、気候変動の深刻化や自然災害の激甚化に加え、国際的な政治・経済情勢の一層の不透明化等が追い打ちをかけた。我が国農業・農村は、富農を継続し、地域を維持できるかどうかという重大な岐路に立たされている。

こうした厳しい情勢を踏まえ、政府は食料安全保障の確保を目的に、四半世紀ぶりに改正された「食料・農業・農村基本法」に基づき、新たな食料・農業・農村基本計画を閣議決定し、初年度年間を「農業構造転換集中対策期間」と位置づけ、施策を集中的に実行するとして。

また、相互関税や自動車関税等の見直しの交渉材料として、米国農畜産物の日本への市場アクセスの拡大が検討されている旨の報道が連日なされ、生産現場には大きな不安と混乱が広がっている。こうした中、特に我が国の主食であり、数少ない自給可能な品目である米について、海外からの輸入により現在の価格高騰に対応するという安易な考えは、将来の食料安全保障の確保に大きな禍根を残し、わが国の国益を損なうものであり、到底受け入れられるものではない。

以上を踏まえ、J Aしまねは、下記事項に取り組む。

記

1. 今後5年間の構造転換を中心に、その実践の取り組みを強力かつ着実に推進する予算総額の増額が不可欠であるため、その実現に向け、組織の総力を挙げて取り組んでいく。

1. 米政策の見直しにあたっては、将来にわたり生産基盤が維持され、農業者が希望を持てる方向性が示されるよう、政府・与党に強く要請していく。

1. 「国消国産」を軸とした安全安心な農畜産物の持続的供給に必要な生産コストを考慮した適正な価格形成の実現に向け、消費者に対し理解の醸成および国産農畜産物を選択する動機付けにつながるよう、関係機関と一体となった取り組みを引き続き展開する。

以上、決議する。

令和7年6月22日

第11回 島根県農業協同組合 通常総代会

第11回

通常総代会特集

令和6年度 事業報告

令和6年度は、依然続く国際的な資源価格高騰や円安の影響により物価高騰が相次ぎました。また、令和7年1月に発足した米国トランプ政権による関税政策は、世界的な貿易戦争の様相を呈しており、世界的な経済への影響等に今後引き続き注視が必要な状況となっています。

国内では夏場の酷暑の常態化に加え、「激甚災害」に指定される局地的な集中豪雨などの災害が全国各地で発生しており、農業生産に大きな影響を与えています。

5月に「食料・農業・農村基本法」が25年ぶりに改正され、食料安全保障を軸とした今後の中長期的な方向性が示されるとともに、JAグループ等農業関係団体が重要な役割を果たしていることが明記されました。

JAグループでは、10月に開催した第30回JA全国大会において「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」協同活動と総合事業の好循環」を決議し、引き続き「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協



日高光弘 代表理事専務



投票風景

同組合の役割発揮」の実現に向けて取り組むこととしてあります。

こうした状況のなか、令和6年度は「第3次農業戦略実践3カ年営農計画」の最終年度として、鍵となる園芸振興、担い手確保・育成、また有機農業をはじめめとした付加価値の高い、地域資源を活用した循環型農業の拡大及び有機多目的倉庫、広域育苗施設の新設など農業生産基盤整備の拡充に取り組みました。

取り組みの結果、販売品販売・取扱高が39億2600万円、購買品供給高が301億7000万円、貯金残高が9,886億9400万円、貸出金残高が2,900億9800万円、長期共済保有高が2兆6,529億7900万円となりました。また、財務状況の安全性を示す指標である自己資本比率は14.04%となりました。

収支面については、事業利益が7億6400万円、経常利益は15億3200万円となりました。

貯金残高	9,886億9400万円
貸出金残高	2,900億9800万円
長期共済保有高	2兆6,529億7900万円
自己資本比率	14.04%
事業利益	7億6400万円
経常利益	15億3200万円
当期剰余金	8億5700万円
販売品販売・取扱高	398億2600万円
購買品供給高	301億7000万円

【議 案】

本総代会にて付議した議案は次のとおりです。

- | | | | |
|-------|-------------------------------|--------|----------------------------------|
| 第1号議案 | 令和6年度事業報告及び剰余金処分案について | 第7号議案 | 「隠岐の島町地域人材づくり協同組合」への加入について |
| 第2号議案 | 第4次農業戦略実践3カ年営農計画の設定について | 第8号議案 | 令和7年度指導事業に要する経費の賦課及び徴収の方法の決定について |
| 第3号議案 | 第4次中期経営計画(令和7年度～令和9年度)の設定について | 第9号議案 | 退任理事に対する退職慰労金の支給について |
| 第4号議案 | 令和7年度事業計画の設定について | 第10号議案 | 退任監事に対する退職慰労金の支給について |
| 第5号議案 | 役員の選任について | 第11号議案 | 令和7年度における理事の報酬額の決定について |
| 第6号議案 | 定款附属書総代選挙規程の一部変更について(特別決議案) | 第12号議案 | 令和7年度における監事の報酬額の決定について |



第11回 総代会Q&A



Q 1 事業計画の全てが達成しているにも関わらず、出資配当率を引き下げた根拠と経緯を説明いただきたい。

回答 出資配当率の引き下げについては①実質的には減収・減益の令和6年度決算結果②農林中央金庫の無配当による減収が今後3年間は継続する見通しであること③営農施設老朽化・固定資産減損対策の3点があげられます。

これらを踏まえ、組合員の皆さまへの配分は若干控えさせていただき、今後もJA事業を持続的にご利用いただくための共用財産（組合員資本）に充てさせていただく考えです。

Q 2 営農指導員は長期的・継続的に配置してこそ経験を積むことができ、専門性が高まる。そのような人材を育てていくためにも、営農指導員の度重なる配置転換をやめていただきたい。

回答 当JAでは職員のスキルアップや不祥事防止、コンプライアンスといったさまざまな総合的観点から「同一部署5年滞留によって原則異動」という考え方を理事会で決定し運用しています。一方で「指導員を度々替えてもらっては困る」というご意見をいただいていることは承知しています。

「新しい運営体制」のなかでは総務管理部門を集約して職員を再配置し、営農指導部門を充実させることを考えています。組合員の皆さまから求められている営農指導体制については、人事異動を含め今後の大きな課題としてとらえ検討してまいります。

Q 3 令和7年産米について、今後どのように契約を進めていくのか。毎年、どこよりも高く売るといふ意気込みや最終的にいくらで売るのが伝わってこないため、農家が迷走していると感じる。JAの存在価値をきちんと示せるような販売計画や販売体制をとっていただきたい。

回答 令和7年産米については、生産者の皆さまには早い時期から安心して意欲をもって生産していただけるよう、概算金の最低保証額を5月にお示ししました。今後、国の方針や米価の動向を注視しながら、生産者・消費者の皆さま両者にとって適正な価格となるよう努め、価格決定をしてまいります。また、本総代会でご指摘いただいた点や改善すべき点についても、今までのやり方にこだわらず、見直しを行うよう検討してまいります。

Q 4 令和6年産米の最終精算金額はどのくらいになると予想しているのか伺いたい。また、最終精算時に何年産がいくらで売れて、出荷者にどれだけ支払われたのかが分からないため、明確に記していただきたい。

回答 6月末時点での残数が6,200トン程度となっています。現在、明確な数字は試算中のため、最終販売が終わらないと回答ができませんが、8月には金額を示していきたいと考えています。

また、最終精算時に、いくらで売れて、出荷者の皆さまにどれだけお支払いしたかわかりやすくお示しできるよう努めます。

Q 5 島根県はタマネギを栽培するにあたって本当に適地なのか伺いたい。

回答 タマネギは全国的に栽培されている作物であり、島根県が全く栽培に向いていないということはありません。しかしながら、山陰は湿潤な気候であるため、排水が良く灌水ができる圃場で栽培いただくことが重要なポイントとなります。販売面では、大産地である九州・北海道の端境期に「島根たまねぎ」を出荷することができるため、とても需要が高く適地であると考えています。

この他にも
多くのご意見を
いただきました。



©よい食P

※今回掲載した質問・意見要望等についての内容は、主な質疑について要点をまとめたものです。

新役員代表挨拶

この度、JAしまね第11回通常総代会後の理事会におきまして代表理事組合長に選任され、就任いたしました竹下でございます。重責を全うすべく専心努力いたす所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、JAや農業・農村をめぐる情勢は一段と厳しさを増し、今後さまざまな課題や困難が待ち受けていると予想されます。このような状況ではございますが、持続可能な経営体として強固な経営基盤を確立しなければなりません。令和7年度は第4次中期経営計画の実践初年度となります。JAしまねが目指す姿である「持続可能な農業の実現」「豊かでくらしやすい地域共生社会の実現」「協同組合としての役割発揮」の実現に向け、全身全霊で取り組んでまいります。

そのためにも、管理部門のコスト削減と統合メリットをより発揮し、JAの使命である農業振興と組合員からの負託に応えていくことを目的に、令和10年4月の「新たな運営体制」移行に向け、組合員や利用者の皆さまに具体的で分かりやすい説明を重ね、ご意見を頂戴しながら、合意形成を図ってまいります。

また、令和の米騒動以来、JAグループが報道に取り上げられる機会が増えましたが、時に誤解を受けることもありJAグループの広報発信力の脆弱さを痛感しております。JAしまねといたしましても、組合員の皆さまを始め、県民・消費者の皆さまに、JAの果たす役割や事業展開をしっかり発信し、共感を持っていただけるよう広報活動の充実に努めていかなければならないと考えております。

「脱皮できない蛇は死ぬ」という言葉がございます。組織も成長するなかで、これまでの価値観を脱ぎ捨て、新たな価値観を身につけなければなりません。まさにJAしまねは今その「脱皮」の時期に差し掛かっています。

「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」としての役割を発揮するため、役職員一丸となって愚直に進みたいと存じますので、旧に倍しましての叱咤激励を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



代表理事組合長
竹下 克美

退任役員代表挨拶

退任にあたりご挨拶を申し上げます。

この度、先の通常総代会を以て、任期満了に伴い代表理事組合長を退任させていただきましたこととなりました。

令和元年より6年間にわたり組合長として務めさせていただきましたが、この間、組合員・利用者の皆さまをはじめ、関係機関、各団体、そして職員の皆さまなど多くの方々のご理解とご協力を賜りながら職責を全うできましたことに深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、就任後まもなくコロナ禍に突入し、約3年間は様々な制限下での事業展開を余儀なくされました。加えて、ロシアによるウクライナ侵攻により、燃油や飼料・肥料などの生産資材の価格が高騰したことや、農林中央金庫の収支悪化による還元減少等の影響もあり、当JAの経営状況は非常に厳しいものでした。こうした想定外の事態に直面しながらも、営農経済事業や信用共済事業をはじめとする様々な事業改革を行い、盤石な経営基盤の確立に努めてまいりました。そのなかでも、農機事業の県域会社化や、県域施設・物流体制の整備として「広域玉葱調製保管施設」や「有機多目的倉庫」の建設を行いました。また、生産資材店舗の利便性向上に向けて㈱ジュンテンドーとの業務提携を結び、JAの資材を同社で購入可能とするなど、一定の改革を進めてまいりました。こうした改革に取り組むことができたのも、ひとえに組合員・利用者の皆さまのご理解とご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

しかしながら、JAを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、事業運営体制の見直しや米の問題など、取り組まなければならない課題が山積しております。新たな執行体制のもと、今まで以上に役職員一同一丸となって取り組み、JAしまねの未来を切り拓いていかれることを期待しております。組合員・利用者の皆さまにおかれましても、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びとなりますが、これまでのご厚情に深く感謝申し上げます。皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます、退任のご挨拶とさせていただきます。

長い間お世話になり、本当にありがとうございました。



前代表理事組合長
石川 寿樹



新役員紹介

JAしまねの発展につとめてまいります。
よろしくお願い致します。



常務理事
(信用、共済)
和田守正則



常務理事
(改革推進、企画管理)
嘉本 智美



代表理事専務
(リスク管理、総務、人事)
珍部 誠



代表理事副組合長
(営農、経済)
日高 光弘



代表理事組合長
竹下 克美



くにびき地区本部
常務理事 本部長
越野 浩昭



理 事
盆子原紀子



理 事
岩谷 幸子



理 事
原 ますみ



理 事
村上 淳一



やすぎ地区本部
理 事
上廻 達矢



やすぎ地区本部
常務理事 本部長
中尾 武



くにびき地区本部
理 事
諏訪 智子



くにびき地区本部
理 事
引野千嘉志



くにびき地区本部
理 事
福井 繁久



隠岐地区本部
常務理事 本部長
佐々木賢治



雲南地区本部
理 事
永田 隆



雲南地区本部
理 事
宇都宮克明



雲南地区本部
理 事
岩田 孝史



雲南地区本部
常務理事 本部長
源 之美



出雲地区本部

理 事
神田 真里



出雲地区本部

理 事
山本 直樹



出雲地区本部

常務理事 副本部長
吾郷 正人



出雲地区本部

常務理事 本部長
坂本 満



隠岐どうぜん地区本部

常務理事 本部長
山本 修司



斐川地区本部

理 事
錦織 稔



斐川地区本部

常務理事 本部長
伊勢 雅和



出雲地区本部

理 事
伊藤 康浩



出雲地区本部

理 事
石川千恵美



出雲地区本部

理 事
鎌田 英男



いわみ中央地区本部

常務理事 本部長
佐々木 豊



島根おおち地区本部

理 事
烏田 正輝



島根おおち地区本部

常務理事 本部長
服部 幸信



石見銀山地区本部

理 事
厚朴 邦広



石見銀山地区本部

常務理事 本部長
川上 隆



西いわみ地区本部

理 事
大場 尚俊



西いわみ地区本部

理 事
西川 友史



西いわみ地区本部

常務理事 本部長
竹長 隆



いわみ中央地区本部

理 事
佐藤 大輔



いわみ中央地区本部

理 事
佐々木重盛



監 事
中村 力



監 事
寺田 禎



常勤監事
松浦 正人



常勤監事
福田 克則



代表監事
影山 喜一



雲南地区本部

執行役員副本部長
佐藤 善雄



くにびき地区本部

執行役員副本部長
中村 隆



員外監事
利弘 健



「元気な地域」も女性部の力で！

島根おおち女性部

JA女性組織3カ年計画

『『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で』の実践初年度です。

助けあい♡ 学びあい♡ 育てあい♡

の3つの重点テーマを掲げ活動します。

でもらうことができました。
また、今年度、フレミズ部会が開催した「家の光クッキング・フェスタ交流会」でも当女性部がライスパーカーを提供し、参加者に仕上げ作業を体験してもらいとても好評でした。



助けあい♡



JAしまね島根おおち女性部は「食」と「農」を基軸とした食農教育活動や国産国産活動、地域活動に積極的に取り組んでいます。
青年連盟と協力し、食農教育活動として取り組む「ふれあい農園」では、いも掘り交流会を管内の保育所・園から園児を招いて行っています。今年度は苗植えも行う予定でしたが降雨で中止となり、秋に園児たちが楽しそうに掘る場面を想像しながら約1,000本の苗を盟友と協力して植えました。
また、昨年からの新たに邑智郡農業士会から依頼を受け、地元の高校1年生を対象とした「魅力発見！農業・塾」で地元食材をふんだんに使った特製ライスパーカーを提供。今年は7月7日に開催され、昨年は準備した食材が全て無くなるほど盛況だったため、ライスパーカーを増量してバージョンアップ！その他にも汁物やミニトマトをデザートにして提供し、生徒たちに喜ん

一所懸命 青年連盟



JAしまね斐川青年連盟

もり つねとも
森 恒友さん



地産地消に取り組み、
農業を通じて、
地域に貢献していきたい

JAしまね斐川青年連盟（以下、農青連）の森恒友さん（48）は、斐川町出西で水稲・大豆・キャベツ・出西生姜などを延べ25haで栽培し、就農して13年目になります。他県で農業とは関わりのない職業に就いていましたが、奥さんの実家が農家ということもあり、後継として就農を決意しました。作業の主体となり年間の作業時間は多いなか、自分の力で農業を変えていくという思いで日々新たなことにチャレンジするように努めています。
農青連には、就農してすぐにJA職員から誘われて加入しました。森さんは「令和7年度は委員長として農青連活動を通じ、盟友同士の横のつながりを大切にしたい。また、コミュニケーション・理解促進を図るために、新たにSNSの活用も検討していきたい」と今後の意気込みを語りました。

エスニックな香りと味を楽しむ

コリアンダーは地中海原産のセリ科野菜。中国ではシャンツァイ（香菜）、タイではパクチーと呼ばれ、中華料理やエスニック料理に欠かせない食材です。セリに似た濃緑色の葉には独特の強い香りがあり、肉料理の添え物や炒め物に使います。成熟した種子は芳香とスパイシーな風味があり、香味料になります。比較的冷涼な気候を好み、中間地などでは夏には高温を避けるため、遮光するとよく育ちます。中間地では冬を除いて周年栽培できますが、種まきに適しているのは春（4月）と秋（9月）です。収穫は種まき後約2カ月で始められます。

品種

「サウディ」（トキタ種苗）、「ぱくぱくパクチー」（サカタのタネ）などがありますが、一般には「コリアンダー」や「パクチー」の名で販売されています。

畑の準備

事前に1平方m当たり苦土石灰200gを菜園全体に散布して耕しておきます（図1）。その後、堆肥2kgと化成肥料（NPK各成分10%程度）100gを施し、土とよく混合し、幅90cmのベッド（栽培床）を作ります。

種まき

ペンチなどを使い、種を軽く押して割れ目を入れ、一晩水に浸すと発芽が早まります。小型の連結ポットや7・5～9cmポットに4、5粒まき、5mm程度に浅く覆土します。一つの殻に二つの種が入っているため、通常1粒から2株発芽しますが、その後間引いて本葉4、5枚の1株立ちの苗に仕上げます（図2）。間引きの際は残す株を傷めないように根元をはさみで切り取ります。じかまきの場合は、条間30cm、約1cm間隔の筋まきをし、徐々に間引いて、

最終株間を約15cmにします。

植え付け

幅90cmのベッドでは条間30cmの溝を3条に切り、苗を約15cm間隔で植え付けます（図3）。

灌水（かんすい）

水分を多く必要とするため、土が乾いたら少量を回数多く灌水します。夏の暑さ対策には50%程度の遮光ネットでトンネル被覆します（図4）。夜間や曇雨天時は取り除くのが良いでしょう。終日遮光をする場合は20%程度を使います。

病害虫の防除

アブラムシが付いたときは、見つけ次第、手でつぶしたり、登録農薬で駆除します。ハダニは主に葉裏に寄生し白い斑点やかすれた症状を示すので、登録農薬で防除します。農薬に頼らない防除法として防虫ネットのトンネル被覆がお勧めです。

収穫

草丈が30～40cm、葉数が10～15枚くらいになったら、抜き取って収穫ができますが、下葉を順次切り取るのも良いでしょう。春と秋では、1、2週間に1、2枚ずつ収穫できます（図5）。花茎が伸びてきたら、常に摘み取ってください。

図1 畑の準備

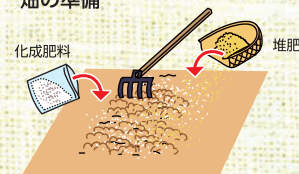


図2 苗作り

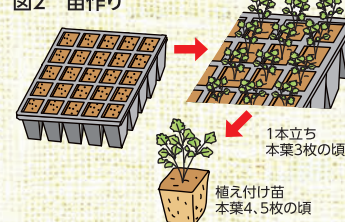


図3 植え付け

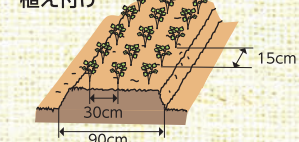


図4 暑さ対策

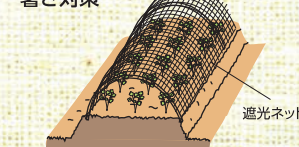
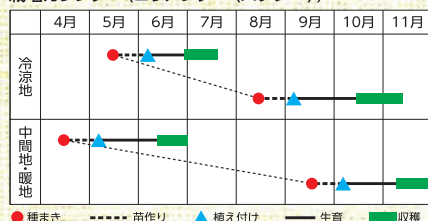


図5 収穫



栽培カレンダー（コリアンダー（パクチー））



「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ栽培」
をJAしまねホームページで連載中です。今月は「コマツナ」!



理事会情報（7月29日開催）

【協議事項】

- ① 令和8年度島根県農業政策及び予算に関する要望について（第一次）
- ② 3連連携「JA営農経済事業支援の取組み」の活用と応募について
- ③ 島根米県域共同計算監査委員会の委員選出について
- ④ 令和7年9月1日付 機構改革の実施について
- ⑤ 「新たな運営体制」の構築に向けた実践体制について
- ⑥ ディスクロージャー誌2025について
- ⑦ 子会社等への役職員の推薦および派遣について
- ⑧ 不祥事件（葬祭事業）発生に伴う再発防止策の策定

について

- ⑨ 大口貸出金の承認について
- ⑩ (協議) 利息減免について(報告) 遅延損害金減免について
- ⑪ 組合と理事との取引にかかる【協議】包括承認について【報告】定型融資(更新分)の取引状況について
- ⑫ 組織的影響のある不備事項の抽出基準の策定について
- ⑬ 個人情報保護統括管理者の選任について
- ⑭ 理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑮ 常勤理事の他の団体理事等への就任について
- ⑯ 令和6年度決算監事監査報告書 整備改善を要する事項(個別意見)への回答について

令和7年度 地区別総代説明会

令和7年6月15日（日）に斐川地区本部総代説明会を開催いたしました。

斐川地区本部の総代の皆様から頂きました主なご意見・ご質問に対する回答をご報告いたします。



Q1 1兆円もの赤字を計上した農中に対し、なぜJAが追加増資をしなくてはいけないのか。運用先は農中しかないのか。

A1 信用事業再編強化法により、農中、信連、単位JAの3つでJAバンクをつくり、一定額を農中へ預け、農中が運用するルールとなっている。JAしまねの貯金1兆円の運用内訳は、貸出金が3000億円、JAでの運用が1500億円、残る5500億円を農中へ預けている。

Q2 組合員への出資配当が1%から0.75%に削減された理由は。

A2 出資配当1%を堅持することは重要なことと十分理解している。毎期の決算状況、今後の見通し、必要な内部留保等を考えながら検討している。今後の3カ年の状況、また喫緊の課題である営農施設老朽化に充てることも含め、全体の剰余金下がったなか剰余金処分において配当についても下げさせていただきたい。



Q3 事業本部制については反対である。

A3 事業本部制のあり方については、地区本部を存置しつつ、各事業および管理部門について本部機能を強化させていただきたい。『ひと・もの・かね』すべて地区本部にて行ってきたが、効率化を図っていく必要がある。地域特性等を無視して進めるつもりは全くない。これから3年間しっかり組合員の皆様に検討状況を報告する。





場、意見をいただく場を設けながら検討を進めたい。

Q4 令和7年度の事業利益の見込について、半年前の総代説明会の数値と大きく違っているが、なぜ違っているか説明もないため解らない。

A4 冬期の説明会では7年度の事業利益を6億とシミュレーションしていたが、今回のシミュレーションは各地区本部の積み上げによるものです。特に影響が大きかったのは金利上昇です。今の貯金金利状況では6億の事業利益は見込めず、2億としたところで



Q5 新しく入ってくる職員が少ないとのことであるが、農業・農協の将来が見通せない部分があるからではないか。魅力を具体的にアピールしていく必要がある。

A5 希望の持てる農業、やりがいのあるJAを目指すことを3カ年計画の中に盛り込んでいっている。しっかりとご意見を承り今後取り組んでいく。

組織広報課から

TEL 73-9605

「3年連続日記」についての重要なお知らせ

これまで取り扱ってまいりました「3年連続日記」は、取扱業者の廃業に伴い、**昨年度をもちまして生産・販売が終了**されました。

ご利用いただきました皆さまには、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

長年にわたり、たくさんの方々に愛用いただき、誠にありがとうございました。



斐川地区本部より

新任ごあいさつ



斐川地区本部
常務理事 本部長
伊勢 雅和



斐川地区本部
理 事
錦織 稔

6月22日に開催された第11回JAしまね通常総代会終了後の理事会において斐川地区本部の本部長に選任されました。

農業・農村を取り巻く環境は、大変厳しい局面を迎えています。組合員の皆様および利用者の皆様のお役に立てるよう誠心誠意努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、今総代会で「第4次中期経営計画」と「第4次農業戦略実践3力年営農計画」が承認されました。併せて「斐川地区本部版経営計画」を策定しました。引き続き斐川地区本部の特色を活かした事業運営を展開し、信頼されるJAを築き、地域農業の発展とくらしやすい地域社会の実現に取り組んでまいります。

もとより微力ではございますが、斐川町農業の発展に寄与するため、役職員一同努力してまいりますので格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任にあたりましてのご挨拶いたします。

この度、6月22日に開催されました第11回JAしまね通常総代会において、斐川地区本部の理事に就任しました。内外ともに大きな変革の中で、責任の重さを痛感するとともに、組合員の皆様・地域の為に微力ではございますが誠心誠意努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

JAしまねも統合してから10年が経過し、今年度から第4次中期経営計画、第4次農業戦略実践3力年営農計画が始まります。JAしまねの目指す姿である「持続可能な農業」「豊かでくらしやすい地域共生社会」「協同組合としての役割発揮」の実現や、直面する課題解決に向けた重点戦略の実践による「食と農を未来につなぐ持続可能な農業の実現」に向けて、伊勢常務理事本部長のもと役職員一丸となって努力してまいりますので、皆様からのご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶いたします。

退任のごあいさつ



山根 善治

この度、6月22日の通常総代会を以て、斐川地区本部本部長を退任いたしました。

平成14年に斐川町農協理事に就任し、平成27年JAしまね発足時から常務理事として10年間、計23年間の永きに亘り役員として務めさせていただきました。

在任中は組合員の皆様をはじめ、地域の皆様、関係各位の皆様方には温かいご厚情、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。今後、新しい運営体制への協議が始まります。新体制が斐川地域の皆様にとってより良い仕組みになりますようお願いいたします。

結びになりますが、組合員、利用者の皆様のご健勝ご多幸とJAしまねの発展を祈念いたしまして退任のご挨拶とさせていただきます。

退任理事



青木 広幸



三島 明美

※斐川地区本部より選出の退任理事のみ掲載しています。

斐川地区本部

役員紹介

島根県農業協同組合 斐川地区本部
常務理事 本部長

伊勢 雅和 (斐川町直江)

島根県農業協同組合 斐川地区本部
理事

錦織 稔 (斐川町福富)

斐川地区本部

運営委員紹介

深田 仁志 (斐川町学頭)

原 幸治 (斐川町莊原)

小松原洋一 (斐川町神庭)

椿 雅充 (斐川町三絡)

伊藤 美樹 (斐川町上庄原)

山田 美信 (斐川町阿宮)

森 恒友 (斐川町出西)

池田 透 (斐川町神水)

矢野 秀樹 (斐川町併川)

岡 弘明 (斐川町富村)

嘉藤 剛司 (斐川町上直江)

佐藤 啓悦 (斐川町名島)

陰山 俊行 (斐川町直江)

黒田 富広 (斐川町直江)

伊藤 晴夫 (斐川町原鹿)

北村 文宏 (斐川町今在家)

小村 司 (斐川町沖洲)

周藤 吉伴 (斐川町中洲)

美多 大宏 (斐川町黒目)

植田 義久 (斐川町三分市)

北脇 正巳 (斐川町坂田)

周藤 栄 (斐川町沖洲)

三島 明美 (斐川町鳥井)

総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部運営委員会情報

7月2日開催

協議事項

- (1) 斐川地区本部運営委員会の構成について
- (2) 斐川地区本部運営委員会積立について
- (3) 運営委員会の開始時間について

報告事項

- (1) 米共同利用施設の再編・更新計画および補助事業について
- (2) 斐川地区本部運営委員報酬について
- (3) 第11回通常総代会資料 (DVD) および斐川地区本部補足版について
- (4) 地区本部総代説明会の報告について



我が子自慢・孫自慢



大募集!!

「我が子自慢・孫自慢」

あなたが撮った写真をご応募ください。掲載された方にはささやかなお礼の品を差し上げます!

応募先

応募メールアドレス



JALまね斐川地区本部 組織広報課
〒699-0593 出雲市斐川町莊原2172-3番地
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

あぐり探検隊 vol.2 田んぼの生き物調査

6月22日、第2回あぐり探検隊を開催しました。今回は9組22人の親子が参加し、島根県立宍道湖自然館ゴビウスの佐々木・山崎講師の指導のもと、「田んぼの生きもの調査」を行いました。

小さな網を手田んぼに入り、思い思いの場所に向かって散らばりました。稲の株元をかき分け、網でガサゴソしながら探します。ヤゴやオタマジャクシ・アメンボなどの水生生物が獲れると、歓声が上がりました。

採集が終わると、室内で捕まえた生きものを種類別に分け、ポケット図鑑で名前を調べ、丁寧にスケッチをしました。



隊員か

らどんな

生きもの

を捕まえ

たか発表

してもら

うと、タ

ニシやガ

ムシ・ア

メンボな

ど10種類

以上の生

物が採れ、

身近な田んぼにたくさん

の種類の生き

ものがいることに驚いていま

した。

また、田んぼに生息する生きものや、

田んぼの役割について学び、最近

はカ

エルの生息数が減少傾向にあると教

わり、自然を守ることの大切さを実感

しました。

学んだあとは、JAしまね斐川女性

部のみなさんに作っていただいた美味

しいカレーを、おなかいっぱいいた

だしました。

保育園 おいしい ぶどう収穫体験

斐川ぶどう生産組合青年部（坪内雅青年部長）と斐川地区本部は7月7日、青年部員が生産する出西地区のぶどうハウスで、あい川保育園の年長組園児16名と先生2名を招き、デラウェアの収穫体験を行いました。



園児らは生産者から「このぶどうの名前はわかりますか？」と尋ねられると元気な声で「デラウェア！」と答えていました。また、美味しいぶどうを作るには何が必要なのか教わりまし



説明を受けた後、4つのグループに分かれて順番に脚立に上り、ぶどうの収穫の仕方を教わりながら、たわわに熟れたデラウェアの房に缺を入れしました。採れたぶどうはずつしり重く、大切に袋に入れていました。

日頃の活動をサポート 農業者・女性部健診実施

7月29・30日の両日、JA島根厚生連健康管理センターで農業者・女性部健診を実施しました。健診会場では、両日で83名が受診し、日ごろの健康状態を確認しました。

本健診は、市が実施する「特定健診」の項目にプラスし、「心電図」「眼底」「骨密度測定」のほか、微細な肺がんを早期発見する「胸部CT検査（40歳以上）」「普段測定する機会のない部位別の「筋肉量測定」を



基本コースとし、オプションとして「経鼻胃内視鏡検査」「頸動脈エコー」など多数の項目をセットした特別メニューで実施しました。
いつも楽しくいきいきと元気に暮らせるよう、定期的に健康状態をチェックしましょう。



各組織が総会を開催 斐川町集落営農組合 連絡協議会

6月23日出雲空港ホテルで、斐川町集落営農組合連絡協議会（石川克巳会長）が第31回通常総会を開催しました。総会には、県・市・JAなどの関係機関や、構成する37組織の役員など90名が出席しました。

冒頭のあいさつで石川会長は、集落営農組織の高齢化について触れ、「平均年齢が健康寿命といわれる75歳に近づいてきた。大変貴重な人材ばかりだ

が、近い将来のあるべき姿を早く示さないと、機会が遅くなる」と高齢化への危機感を話しました。

それに対し、島根県東部農林水産振興センター出雲事務所石井所長は、「営農組織の高齢化や担い手不足など課題が多くなっているが、県の集落営農人材確保支援事業などを活用し、各組織で前向きに検討をいただきたい」と呼びかけました。

総会では、「ものづくり」「ひとづくり」「しくみづくり」の3つのテーマを主軸とし、「アンケートにより、各組織が抱えている課題を可視化し、積極的な話し合いを支援する」、「組織間の連携により、斐川地域農業の発展に向け取り組み」などの方針・計画案が承認されました。



斐川青年連盟

6月27日華満で、JAしまね斐川青年連盟（坪内雅委員長）の第63回通常総会が開催され、25名の盟友が出席しました。冒頭のあいさつで坪内委員長は、「農政会議等他組織との意見交換・連携を強化したい」「お互い作業で忙しいが、活動に積極的に参加してほしい」とあいさつをしました。

活動報告では、農政活動や食農教育活動・消費者交流など積極的に取り組んだことを報告しました。

活動方針では、農政運動の確立や組織の活性化・個々のスキルアップを図るとともに、全国の青壮年組織や女性組織との交流・連携を深め、次代を担う地域農業のリーダー育成について承認されました。

また役員が改選され、委員長に森恒友氏を選出され、新たな体制でスタートしました。



斐川町農政会議

7月4日宮農総合センターで、斐川町農政会議（勝部喜政会長）が第52回通常総会を開催しました。

総会には、島根県農政会議山中康樹会長のほか、同農政会議が推薦する池田一県議会議員、飯塚俊之出雲市長などを来賓に迎え、102名が出席しました。

総会では、勝部会長より、「令和の米騒動が起こり、コメが大きくクロージアアップされるようになった」「生産者・消費者ともに安心できる価格形成を、農政を通じて確立していかなければならない」とあいさつしました。

議事では、食糧安全保障の確保に向けた取り組み、消費者・地域住民への理解醸成運動・意識の高揚と組織への結集などの活動方針が承認されました。



営農第一課から TEL 73-9616

水稲

「きぬむすめ」は出穂期～穂揃い期に入ります。出穂期から穂揃い期は最も水が必要な時期になるため、湛水管理を行いましょう。穂揃い期以降は、間断かん水を行います。間断かん水の期間は出穂後25日は必要です。根の活力を維持するとともに収穫が近づくにつれて、かん水の回数を減らし収穫に備えて土壌を少しずつ固めていきましょう。

「つきあかり」の収穫時期です。「つや姫」「コシヒカリ」についても、まもなく収穫時期を迎えますので適期刈取に努めましょう。

適期刈取りの判断

収穫の判断は、ほ場内の平均的な穂を何点か抜き取り、**青味粉率が10～15%の時期が適期**(下記図参照)

収穫作業に日数を要す生産者の方は、青味粉率15%の時期から収穫を開始してください。収穫が早過ぎると青未熟粒が多くなり、反対に遅過ぎると胴割粒、茶米及び乳白粒が増加し、玄米の光沢も失われ、いずれも品質が低下します。

○胴割粒の発生要因

- ①刈り遅れ ②早期落水による土壌水分不足
③過乾燥 ④乾燥速度が早い

胴割粒：精米すると割れてしまい、炊飯時にノリのようにべちゃべちゃとした炊き上がりのご飯になってしまいます。

適期刈取等ご不明な点がございましたら営農第一課までお問合せ下さい。



「きぬむすめ」の基幹防除の徹底について

イネカメムシ・斑点米カメムシ類の発生が多い状況です。

イネカメムシは基部斑点米を発生させ品質低下を招くほか、出穂期に粉の基部を加害することにより不稔粒を発生させ減収となります。また、イネカメムシは稲から稲へと移動する特徴があります。そのため、早い品種の収穫が始まり遅い作型の「きぬむすめ」に集まりますので注意が必要です。基幹防除を徹底しましょう！

イネカメムシの防除適期は出穂期(注1)です。防除適期を逃さないよう注意しましょう。

防除薬剤や使用基準・散布時期について詳しくは「令和7年産水稲現地指導会資料(2回目)」「HPにも掲載」をご覧ください。

(注1) 出穂期：田んぼ全体の40～50%の株が出穂したとき。ほ場の外周部から走り穂が出て、およそ3～5日に出穂期を迎えます。

稲を加害する主なカメムシ



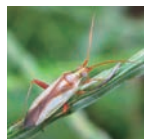
イネカメムシ
体長：12～13 mm



イネクロカメムシ
体長：10 mm程度



トゲシラホシカメムシ
体長：5 mm程度



アカスジカスミカメ
体長：5 mm程度



クモヘリカメムシ
体長：16 mm程度



ホソハラカメムシ
体長：10 mm程度



グループ活動紹介「絵手紙グループ」

JAしまね斐川女性部「絵手紙グループ」は、毎月第2月曜日の13時30分から、楽しく和やかな雰囲気の中で活動が続けています。講師の板倉慶子先生のご指導のもと、現在11名の部員が参加しており、皆勤賞を目指して熱心に取り組んでいます。

活動では毎回、題材を決めて、身近な画材を使いながらハガキに絵とことばを添えます。

先生からは、墨の取り方や絵のコツ、ちょっとしたルールなども丁寧に教えてもらえるので、参加者からは「教えてもらって全然違う」「毎回楽しく活動している」など、参加された皆さんからは、

「まずは一度、気軽に体験してみたい」とお話されていました。

デジタル化が進む今だからこそ、手書きの温かさがいつそう心にしみる絵手紙。気軽に始められ、和やかな雰囲気のなかで楽しめる活動です。

現在、新しい仲間も募集中です。初めてのの方も大歓迎！興味のある方は、ぜひ一度体験してみてください。

リサイクルバザー開催

7月16日、JAしまね斐川女性部による「リサイクルバザー」が開催され、多くの来場者でにぎわいました。会場には、家庭で使わなくなった衣類や雑貨が並び、掘り出し物を探す方々の楽しげな声が響きました。

また、喫茶コーナーでは、女性部手作りの漬物やゼリーなどがふるまわれ、買い物の合間の憩いの場になりました。訪れた部員からは、「手作りの味にほっとする」「久しぶりに会う部員さんとお話ができてよかった」といった声も聞かれ、心温まる交流の時間となりました。



JA 女性部 活動予定

8月26日(火) 9:30～ ひまわりグループ

8月28日(木) 9:30～ 書道グループ

9月 8 日(月) 13:30～ 絵てがみグループ

9月 9 日(火) 9:30～ ちぎり絵グループ

9月10日(水) 10:00～ いきいきグループ

9月15日(月) 9:30～ パッチワークグループ

9月18日(木) 9:00～ 手芸グループ

9月25日(木) 9:30～ 書道グループ

新規加入大歓迎!! 待ちちょーよ!

場所は全日 ひかわあぐりキッチン ふぁみーゆ です



介護福祉社だより

お問い合わせ

介護センター ☎73-9635

デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

連日の猛暑の中ですが、7月もご利用者の皆様は元気につつじ園に来て下さいました。

七夕飾りの短冊に願い事を書いて頂きました。『笑門福来』『元気でつつじ園に来れますように』など、皆さん思い思いの願い事を書いて、皆さんが折り紙で作られた天の川と短冊と一緒に、つつじ園の玄関に飾りました。

午睡起きには皆さんに作ってもらった梅ジュースを飲んで元気をつけ、午後は出雲市古志町にある「ひまわり畑」にお花見に出かけたり、レクリエーションではつつじ園恒例の「缶ころがし」ゲームで大いに盛り上がりしました。



資材課から

TEL 73-9619

土づくりをして地力を高めましょう!

資材課では土づくり資材の粒状ミネラルGフレコン(1本:200kg)の散布を受け付けております。
粒状ミネラルGの散布の申し込みについては、7月の農業振興区長・補助員兼生産委員合同会資料として申込書を各生産委員の皆様にお渡ししております。また、JA営農総合センター内の資材課にも申込書を用意しておりますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

なお、土づくり資材散布には地域主体型生産調整推進事業より散布助成(1,200円~1,500円/10aを上限に、面積に応じて予算の範囲内で単価調整)があります。

注) 支払い要件として、土づくり資材散布助成及び堆肥散布助成は同一圃場に対して、どちらか一方の助成且つ、同一圃場での複数回散布は1回のみ対象となります。



稲わら分解促進材 アグリ革命



**JAしまね
特別価格!!**
(税込)

10a用 アグリ革命 細粒 2kg	10a用 アグリ革命 アクア 液100ml	50a用 大型規格 アグリ革命 アクア 液500ml
¥2,318	¥1,831	¥7,084

アグリ革命はここがすごい!

- ポイント1** 酵素の力で稲わらを分解!
・土壌環境に影響されことなく効果を発揮します。
- ポイント2** うきワラ・ガスわきが驚くほど減少!
・乾田・湿田に関係なく効果を発揮し、生育をサポートします。
- ポイント3** 自由に希釈できる液剤タイプ!
・田んぼの面積に関わらず、全ての農家様にお使いいただけます。
- ポイント4** 10aに1袋を撒く細粒タイプもあります!



JAしまね特別価格です。この機会にぜひご注文ください。

JA全農島根農機サポート株式会社から

TEL 73-9620

秋の農繁期対応についてのお知らせ

8月23日 土 ~ 9月28日 日

営業時間 8:30~17:00
(土日、祝日営業いたします)

全国的に農作業中の熱中症による事故が増加しています。体調管理に十分気をつけ、熱中症および不注意による事故に注意しましょう。



グリーンセンターから

TEL 73-9070

今年も上質な梨ができました。
山陰の味を全国にお届けします!!

二十世紀 梨



全国発送承ります

東郷産、琴浦産、安来産

8/18(月)より予約受付開始いたします。

斐川グリーン
センター

秋の有機肥料まつり

肥料 (特売)



期間: 8/23(土)~8/31(日)

◎醗酵鶏糞 (マッシュ) 15kg 1,500袋限定
..... 108円

◎牛糞堆肥 (大東エコ) 15kg
..... 418円
他多数

◎サンライム (有機石灰) 20kg
..... 698円

秋まき
種子

(タキイ・サカタ・ナカハラ・
山陽種苗・トーホク他)
各種入荷

◎有機入化成8号 (N8-P8-K8) 20kg
..... 3,950円

野菜苗

(キャベツ、ブロッコリー、レタスなど)
各種入荷

野菜等出荷者協議会

新規会員説明会

とき 令和7年 8月26日(火)
14:00~

ところ JAしまね斐川地区本部
営農総合センター

内容 ・出荷者協議会の会員になるためには
・活動内容についての説明



皆さん
お気軽に
ご参加
ください!!

ご自宅でできた自慢の
野菜・花・果物などを、
自分のペースで出した
い時に出しながら、仲
間と楽しく元気に活動
しています

※会員資格は男女
問いません

ガス住宅課から

TEL 73-3304

今月のおすすめの一品 レンジフード

最大6,000円キャッシュバック!*

Reフレッシュ キャンペーン2025



8月中のご注文でウィルで使用できる
ガソリン券
3,000円分を
さらにプレゼント

2025年8月1日(金)～12月31日(水)

期間中に対象商品をご購入のうえフジオーショップ*2に会員登録&アンケート回答で
セブン銀行 ATM で現金を受け取れます!

お見積無料!!

OGR-REC-AP602 SV

希望小売価格

257,950円(税込)

リース 10年 **2,420円/1ヵ月**
(税込)

※現場により別途、取付部材が必要な場合があります。

10年間ファンのお掃除不要!*



ディスク
着脱が簡単!
ディスクは軽くて裏面は
ワンタッチで簡単に
取りはずしが可能です。

オイルスマッシャーまでで
油を約**90%**
キャッチ!

レンジフード内部*3に
付着する油約**2%**
普及製品*の約1/10以下に削減

※1「お掃除不要」とは、レンジフード内部が汚れないという意味ではありません。普及製品：BDR-3HL(富士工業製)の1年間相当の油が付着する期間が、オイルスマッシャー搭載製品は約10年となるため、製品設計上の標準使用期間中はお掃除をする必要がないとしています。普及製品について1年に1回ファンを清掃することを前提としています。※2各数値・汚れ具合は富士工業規定の試験方法によるものであり、設置環境や使用方法により異なる場合があります。※3内部：ケーシング

ウィル給油所から

TEL 73-9626

JA SS

レシートを集めるだけで

1000%

あげちゃろ! キャンペーン



**終了
間近!**

8月31日(日)まで

景品交換期限9月15日(月)!

自動車整備工場から

TEL 73-9627

今月のおすすめ中古車情報！

全車修復歴なし

掲載車は令和7年8月8日現在のものです。当日返に売り切れの場合はご容赦ください。表示価格は総支払価格です。



SUZUKI
スーパーキャリイ Xリミテッド
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 **155万円**
(車両150.3万円/諸費4.7万円)
●年 式：令和6年3月
●走行距離：3千キロ
●車 検：令和8年3月



DAIHATSU
ハイゼットトラック農用SP SA
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 **129万円**
(車両122.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：令和6年9月
●走行距離：346キロ
●車 検：令和8年9月



DAIHATSU
ハイゼット 多目的PTOダンプ
4WD・5MT・AC・PS・ラジオ

総額 **128万円**
(車両121.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：平成27年5月
●走行距離：5.2万キロ
●車検整備付



SUZUKI
スーパーキャリイ X
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 **128万円**
(車両122.8万円/諸費5.2万円)
●年 式：令和2年1月
●走行距離：2.2万キロ
●車 検：令和8年1月



SUZUKI
キャリイトラック KC Sサポート
4WD・MT・AC・PS・ラジオ

総額 **103万円**
(車両98.4万円/諸費4.6万円)
●年 式：令和3年12月
●走行距離：0.2万キロ
●車 検：令和7年12月



SUBARU
サンバートラック TB
4WD・MT・AC・PS・ラジオ

総額 **103万円**
(車両96.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：令和3年4月
●走行距離：2.4万キロ
●車検整備付



DAIHATSU
ハイゼット 多目的PTOダンプ
4WD・5MT・AC・PS・ラジオ

総額 **103万円**
(車両96.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：平成26年6月
●走行距離：3.6万キロ
●車検整備付



MAZDA
スクラムトラック KC
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 **88万円**
(車両83.1万円/諸費4.9万円)
●年 式：平成26年4月
●走行距離：3.2万キロ
●車 検：令和8年4月



DAIHATSU
ハイゼットカーゴ SP
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 **98万円**
(車両93万円/諸費5万円)
●年 式：平成30年4月
●走行距離：4.2万キロ
●車 検：令和8年4月



NISSAN
NV100 DX GLバック
4WD・AT・AC・PS・PW

総額 **93万円**
(車両86.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：平成29年6月
●走行距離：4.0万キロ
●車検整備付



DAIHATSU
ハイゼットカーゴ Sスクリーン
4WD・AT・AC・PS・ラジオ

総額 **85万円**
(車両78.7万円/諸費6.3万円)
●年 式：平成29年6月
●走行距離：5.7万キロ
●車検整備付



HONDA
アクティバン SDX
4WD・5MT・AC・PS・ラジオ

総額 **83万円**
(車両76.8万円/諸費6.2万円)
●年 式：平成28年10月
●走行距離：3.3万キロ
●車検整備付



SUZUKI
ハスラー G
2WD・AT・AC・PS・PW

総額 **95万円**
(車両89.9万円/諸費5.1万円)
●年 式：平成31年4月
●走行距離：6.6万キロ
●車 検：令和8年4月



HONDA
N-BOX G
2WD・AT・AC・PS・PW

総額 **95万円**
(車両89万円/諸費6万円)
●年 式：平成30年2月
●走行距離：5.2万キロ
●車検整備付



SUZUKI
アルトラパン L
2WD・AT・AC・PS・PW

総額 **95万円**
(車両90万円/諸費5万円)
●年 式：平成29年3月
●走行距離：5.5万キロ
●車 検：令和8年3月



SUZUKI
セニアカー

総額 **23万円**
(車両23万円/諸費0万円)
●年 式：令和3年4月

買取価格保証

～軽自動車2万円以上・登録車3万円以上～

Check!

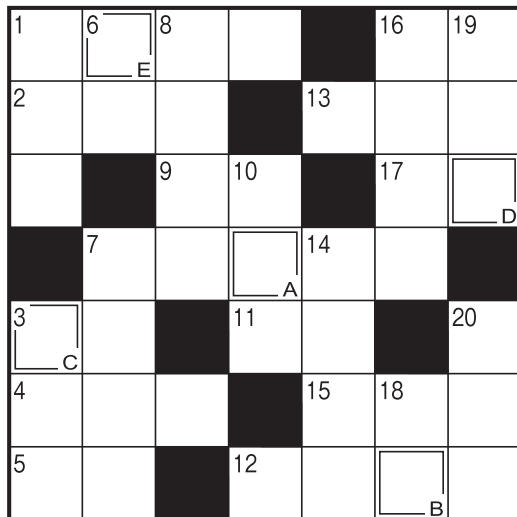
クロスワード パズル

農協全国商品券も
もらっちゃおう!!



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A B C D E

タデのカギ

- ①車窓を流れていきます
- ③おしゃべりではありません
- ⑥アルファベットの5番目
- ⑦9月1日は——大震災の起きた日。現在は防災の日になっています
- ⑧あばら骨ともいいます
- ⑩塗装していない、——のカウンター
- ⑭数え年99歳のお祝いです
- ⑯ホッキョクグマの別名
- ⑰終わったら秋になります
- ⑱祭りの——で焼きそばを買った
- ⑳十五夜に供える月見——

ヨコのカギ

- ①9月の第3月曜日は——の日。国民の祝日です
- ②敷布団にかけます
- ③ツナやビールを詰めます
- ④仕入価格のこと
- ⑤空振りしたらバットが切れるもの
- ⑦高知市の景勝地。坂本龍馬像があります
- ⑨重い——を上げて出かけた
- ⑪ダリアやコスモスはこの植物の仲間
- ⑫文は主語、——、目的語などからできています
- ⑬鶏卵の重量の60%を占めます
- ⑮兄が一人いる男性
- ⑯しめ縄から下げる白い紙。「垂」「四手」と書きます
- ⑰なくて七——

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。



賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

〒699-0593
JA斐川地区本部 組織広報課 行き
(※住所の記載は不要です)
2025年9月5日（金）（当日消印有効）

先月号の答え

「ウミホタル」



佳作

人間の驕り兵器をもてあそぶ
重ねたる歳につまずく老いの日々
佃煮の土産しじみはインド産
ちようちんもお金が良いと今の人
スーパーに行くのにメモを連れてゆく

出雲市 松江市 安来市 高橋美重子様
松江市 山村 禎子様
松江市 加茂 京子様
松江市 後藤 竹子様
出雲市 多和田敬子様

急がないのんびり行こう八十路坂
隠岐の島町 上川 晃一様

恙無く今日も笑顔の日が暮れる
出雲市 佐野美和子様

誉め合ふて歡び合ふて老いの春
津和野町 田中とよし様

優秀賞

(評) 今年初めて、米が無いと言う苦勞を感じた。そ
こでの農家の苦勞、農家の汗を知った春であった。そ

米がない農家の汗を知った春
雲南市 高橋 正子様

最優秀賞

選句者 島根県川柳連盟会長
竹治ちかし先生

川柳の広場

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！
「家の光」9月号定価 900円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。(最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句) 9月号は俳句を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX: 0852-67-7708
Eメール: fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

知らないと損！ 農業者年金の税金対策と保険料補助



まず農業者年金ってなに？

サラリーマンの年金
(厚生年金)

報酬比例部分(老齢厚生年金)

国民年金(老齢基礎年金)

2階立て

農業者の年金
(国民年金のみ)

国民年金(老齢基礎年金)

1階立て

農業者の年金はサラリーマンと違い公的年金の1階部分である国民年金のみです。厚生年金を受給するサラリーマン並の年金を確保するには、自分で2階部分の年金を準備する必要があります。この2階部分として農業者には農業者年金があります。

農業者の年金(国民年金+農業者年金)

農業者年金

国民年金(老齢基礎年金)

でも…加入する条件があるんでしょ？

農業者年金 には…

国民年金
第1号
被保険者
国民年金保険料
納付免除者を除く

年間60日以上
農業に従事

65歳未満
60歳～65歳未満
の方は、国民年金任意
加入被保険者に
限ります。

の方なら **どなたでも** 加入できます。

農業者年金は支払った保険料の全額が社会保険料控除の対象です。



今年は豊作で収入が良かったな…
だけど税金が多くなるのでは…
なにか節税対策はないかな？

前納すれば翌年1年間の保険料も **全額社会保険料控除** に使える！

生計を一つにする配偶者や後継者の保険料を支払った場合は、その合計額(最高保険料6万7千円の場合は3人分で24万2千円)が経営主の所得から控除できます。

農業者の担い手には、保険料の国庫補助があります。

保険料の国庫補助 を受けるには…

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、

- **39歳までに加入**
- **農業所得が900万円以下**
- **下記の農業者の担い手要件** を満たせば受けられます。

- ① 認定農業者で青色申告をしている人
- ② 認定新規就農者で青色申告している人
- ③ ①または②の要件を満たす経営主と家族経営協定を締結して経営に参画している配偶者、後継者 など

月額最大1万円の保険料補助

詳しい内容のお問合せは…

お近くの農業委員会・JAへ！！

ハチを見かけたら巣づくり警報！

無料調査

ハチ
駆除

近寄らず、触らず!!

ハチの駆除はプロにお任せください。

ハチの駆除をご希望の方は
最寄りのJAまでご連絡ください。
JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの
地区担当者が訪問させていただきます。



お問い合わせ先

最寄りのJA各支店に
お問い合わせください

取扱業者

(公社)日本しるあり対策協会企業登録(島根県002・鳥取県002)

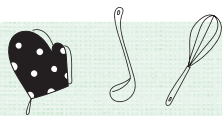
Kodama 株式会社 コダマサイエンス

■本社/島根県松江市西塚島2-8-23 ☎0852-43-0852

■松江営業所/☎0852-26-6757 ■出雲営業所/☎0853-31-9600

■益田営業所/☎0856-22-5390 ■江津出張所/☎0855-52-6852

■隠岐営業所/☎08512-2-2471



島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

島根県『家の光』講師
飯塚生美子 先生

夏野菜と鶏もも肉の甘酢炒め

材料（4人分）

鶏もも肉……………1枚（250g）
 A 酒……………大さじ1
 塩……………ひとつまみ
 片栗粉……………大さじ3
 トマト……………2個
 ピーマン……………3個
 サラダ油……………大さじ1
 B ポン酢……………大さじ3
 みりん……………大さじ3
 炒りごま（白）……大さじ3

コメント

・調味料はポン酢のみりんだけ！簡単甘酢炒めです。
 ・トマトやお酢のさわやかな酸味が夏の疲労回復にどうぞ！

作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切り、Aを入れてもみ込んでおく。
- ②トマトはヘタを取って4等分のくし形に切り、横半分に切る。
- ③ピーマンは種とヘタを取り除き、一口大に切る。
- ④フライパンにサラダ油を熱し、①の肉に片栗粉を加えて混ぜ、皮目を下にして並べ入れ、中火にかける。
- ⑤片面に焼き色がついたら、裏返して両面に焼き色をつける。
- ⑥余分な脂があればふき取り、混ぜ合わせたBを回し入れ、蓋をして弱火で4分蒸し焼きにする。
- ⑦4分経ったら蓋を取って、ピーマンを加え、



強火にしてとろみがつくまで煮詰める。ピーマンに火が入ったらトマトも加え、たれをからめる。
 ⑧最後に炒りごまを振りかけ、火を止める。

アレンジ

・野菜はなす・たまねぎ・ズッキーニ・レンコンなどに替えてもOK！
 ・お肉は鶏むね肉や豚肉でも美味しくできます。

～甘酢炒めのリメイク～ 夏野菜と肉のチーズ焼き

材料（4人分）

残った甘酢炒め……………適量
 合挽肉……………100g
 なす……………2本
 トマト……………1個
 しめじ……………1袋
 おろしにんにく……………小さじ1
 オリーブ油……………大さじ1
 顆粒コンソメ……………小さじ2
 ピザ用チーズ……………40g
 ピーマン……………適量

作り方

- ①なすは一口大に切り、トマトは粗くざく切りにする。
- ②しめじは小房にほぐしておく。
- ③フライパンになすを入れてオリーブ油を回しかけ、表面にコーティングしてから火にかけ、焼き色をつけるようにして火を通す。
- ④合挽肉を加えて炒め、色が変わってきたら、にんにくとトマト、しめじも加えて炒め合わせ、顆粒コンソメで味付けする。
- ⑤残った甘酢炒めを加えひと混ぜしたら、耐熱皿に移し、ピザ用チーズをかけ、その上にスライスしたピーマンを散らす。
- ⑥250度に温めたオーブントースターで5分間焼いて、焼き色をつける。



コメント

・残り物に少し食材を追加してリメイクすると時短で深みのあるエコ料理に変身！
 ・更に残ったら、具材をみじん切りにして混ぜ合わせ、ミートソース風パスタソースに！（素麺でもOK）

アレンジ

・追加する食材は、たまねぎ、にんじん、ブロッコリー、きのこ、マカロニ、ゆで卵などでもできます。
 ・耐熱皿に移さず、フライパンのまままで蓋をしてチーズが溶ける程度に加熱してもOKです。

JA 島根厚生連

健康散歩

夏は便秘になりやすい！？

「暑くなると便が出なくなる」「夏バテと同時に便秘も悪化する」「夏場はいつもコロコロの便が出る」こんな症状に悩まされている方はいませんか？普段は快便という方でも、夏になると便秘気味になることがあります。なぜ、夏は便秘になりやすいのでしょうか。今回は夏の便秘の原因とその対策をご紹介します。



～夏の便秘の原因～

- ✓ **水分不足**…暑い夏は、汗をたくさんかくため、体内の水分が不足し、便が硬くなります。
- ✓ **体の冷え**…エアコンによる冷えや、冷たいものの摂りすぎなどは、自律神経のバランスを乱し、腸の動きが悪くなります。
- ✓ **食生活の乱れ**…夏バテや食欲不振で、食事が減ると便の量が減り、便が出にくくなります。

～夏の便秘を解消！今日からできる対策～

- 水分補給…1日1.5～2リットルを目安に、水やノンカ

フェインのお茶などをこまめに飲むように心掛けましょう。

- 体を冷やさない…室内ではエアコンを効かせすぎないよう注意し、カーディガンや羽織ったり、ひざ掛けを使ったりして冷えを防ぎましょう。
- 食物繊維を摂る…野菜、果物、海藻、きのこなど、食物繊維が豊富な食品を積極的に摂りましょう。食物繊維は、便の量を増やし、腸の動きを活発にする効果があります。
- 規則正しい生活…毎日同じ時間にトイレに行く習慣をつけましょう。また、十分な睡眠をとり、ストレスをためないことも大切です。

便通を整え、腸内環境を改善することは全身の健康を保つことにもつながります。夏は気が付かないうちに便秘になりやすい生活を送ってしまう傾向があるため、しっかり対策し、体の調子を整えて、残りの夏を元気に過ごしましょう。



【編集後記】朝の涼しい時間すらない日が続く今日この頃☹皆さんはどんな暑さ対策をしていますか？私は今まで帽子や日傘を敬遠していたのですが、使い始めると直射日光を避けられて暑さや疲れも軽減されるので今では手放せない夏の必需品です。まだまだ続く暑い夏、しっかり暑さ対策をして乗り切りたいですね…！（古）